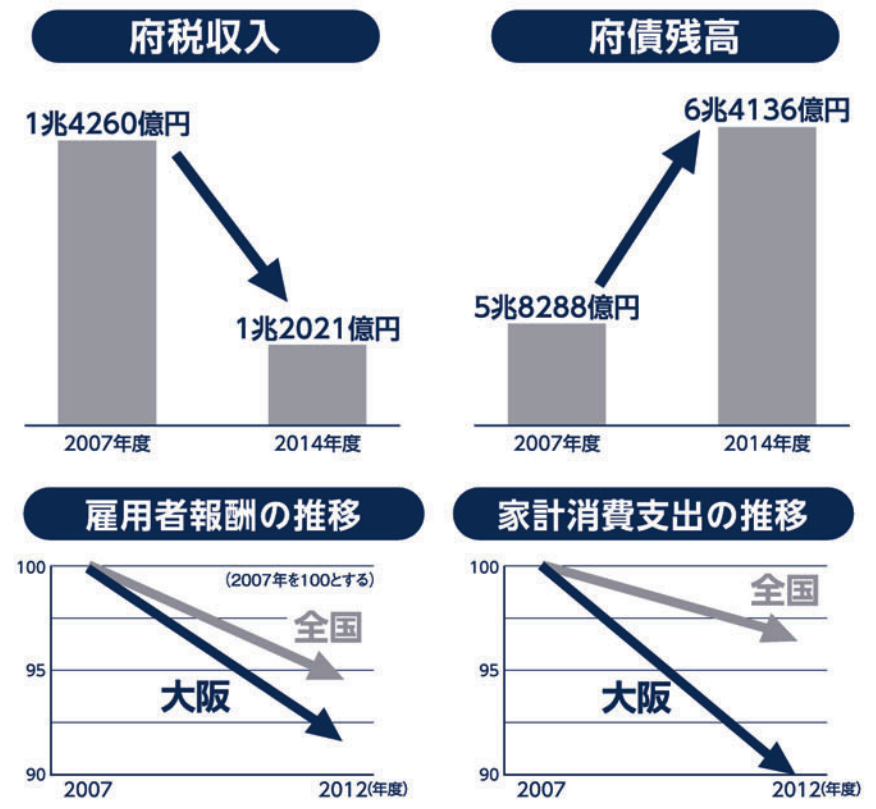


Q ④ 維新は「強い大阪」で経済成長って言うてたのでは？

A 維新府政の8年、経済も雇用も全国以上の落ち込み

維新府政は、大型開発をやれば経済が成長し、税収が増え、社会保障が充実すると主張。大型開発と生活関連予算を削減してきました。その結果、大阪府の「雇用者報酬」「家計消費支出」「府内総生産」すべて全国平均以上の落ち込みとなっています。

一方で、借金残高はこの7年間で10%も増えて6兆4136億円にもなりました。松井知事は、今後もムダな大型開発を推進すると表明。これでは、くらしも経済も破たんです。維新府政を退場させましょう。



総額1兆5千億円ほとんど借金

不要・不急の新たな鉄道、道路ネットワーク(一部)

路線名	区間	概算事業費
なにわ筋線	新大阪～JR・南海難波	約2500億円
西梅田十三新大阪連絡線	西梅田～十三～新大阪	約1350億円
JR東海道支線地下化・新駅(区画整理事業含む)	阪急中津付近～JR福島付近	約952億円
阪神高速淀川左岸線延伸部	新御堂筋～第2京阪	約3000～4000億円

カジノ関連
(以下3つのうち、2つの事業を予定)

事業名	区間	概算事業費
JR桜島線延伸	夢洲～桜島	約1700億円
京阪中之島線延伸	夢洲～中之島	約3500億円
地下鉄中央線延伸	夢洲～コスモスクエア	約540億円

(カジノの)投資額は大きければ大きいほどいい

Q ⑤「やさしい大阪」って宣伝してたけど？

A 安心・安全のための施策は府の仕事ではないと削減

維新は、府政は成長戦略を担当する。福祉・医療は基礎自治体で、府民が築いてきたくらしを支える施策を次々削減してきました(左表)。

子どもの医療費助成も教育の予算も全国最低水準です。「君が代」斉唱・起立の強制、学力テストの公表や府立高校の統廃合など、「競争と格差」の教育をおすすめしています。

Q ⑥「大阪都」で発展って言ったけど？

A まやかしぶりがハッキリして住民投票できっぱり否決

「大阪都」構想は堺市長選や大阪市の「住民投票」できっぱり否決されました。

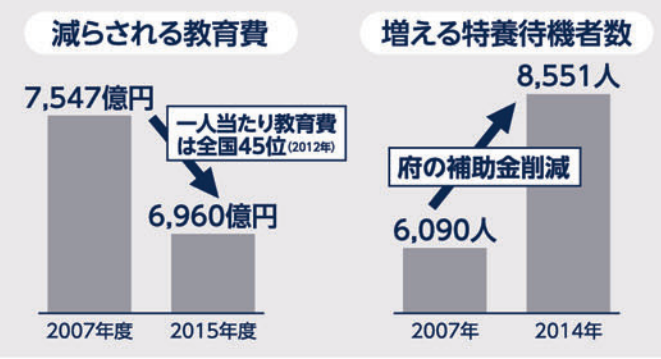
大阪市を廃止し、5つの「特別区」をつくれば、「4000億円浮く」(松井知事)どころか、逆に680億円以上の新たなコストがかかること、そもそも「ムダな二重行政は、いまは

ない」ことなどウソとペテンがすっかり明らかになったからです。

橋下氏自身、会見で「(大阪都)は、僕が間違っていたことになる」とのべました。

それをまたぞろ、ダブル選挙でかかげるなんて、とんでもありません。

- 「子どもの安全は府の仕事でない」(橋下知事・当時)と学校警備員を廃止
- 「今の日本は自己責任の国...いやなら日本から出て行くしかない」(橋下知事・当時)と私学助成を削減
- 千里救命救急センターへの補助金を廃止
- 「中小企業にお金をばらまいても大企業に競争力をつけさせないと中小企業の売り上げはのびない」(橋下知事・当時)と、小規模企業サポート資金・信用保証協会あっせん申し込みの原則廃止などを強行
- 7年間で1551億円も削ったくらし・福祉の削減を「僕が知事である以上...続ける」(松井知事)



「[都]構想で4000億円」の宣伝

市資料では1億円

医療、福祉、文化は国・府・市で二重、三重にやるべきです

多くの方に利用されているムダなものはありません

法定協から反対派排除

維新府議会議連で強行

「身を切る改革」を口にできない維新の姿は、8頁に掲載しています。